

## しらびそ小屋山行報告

(山城) 八ヶ岳連峰

(コース) 稲子湯からしらびそ小屋の往復

(日時) 2016/01/23~24

(天候) 曇り時々晴れ、小雪

(参加者) CL 大木、SL 柘植 室 鶴田 鈴木(愛) 吉瀬 渡辺 清野 井上(里)記録

(山行タイム) 23日 稲子湯 12:00~しらびそ小屋 14:30

24日 しらびそ小屋 8:30~稲子湯 10:00

(山行報告)

早朝、二台の車で参加者をピックアップしながら千葉を出ましたが、途中で事故渋滞にあい、到着がかなり遅れてしまった。稲子湯に車を停めて出発したのがちょうど12時。でも今回の山行はゆったり、ゆったり計画なので慌てる必要はない。今日泊るしらびそ小屋までだと思えば気持ち楽だ。



稲子湯で出発前の雄姿



豊富な積雪に大満足

少なめだが降ったばかりの綺麗な雪が積もっており、トレースもついているので先頭のリーダーだけがスノーシューを履く。葉が全部落ち明るいカラマツ林の傾斜のゆるいルートが続く。綺麗な雪の上にとときおり枯れたツルアジサイの花が落ちていて、単調な道も楽しい気分にしてくれる。二回目の休憩を取る頃から小雪が舞い、暗い針葉樹の中の道となった。傾斜も出てきて汗をかき、もうそろそろ着いてほしいと思うころ「小屋まで2分」の文字を見つけるがその後かなり長く歩かされてしまった。



大木Lを先頭に元気よく歩く



最後の登りでちょっと疲れたが無事しらびそ小屋着

しらびそ小屋到着14時30分。ひなびた感じの小屋で、雪で真っ白なみどり池がすぐそばに見える。狭い玄関に入るが雪に慣れた目には真っ暗で足元も見えず、全員がそこから移動できるまでかなりの騒ぎとなってしまう疲れしてしまった。今夜ここに泊るのは私達の他は4人のパーティーのみで、それも埼玉の労山というので、早速コタツのある談話室に陣取って酒盛りが始まる。おいしいワイン、日本酒その他いろいろにチョコホندهューまで登場してちょっと飲み過ぎ、しゃべりすぎた5時30分夕食。「労山さんには缶ビール一本サービスします。」の声にもほとんど反応なし。



コタツでぬくぬくと宴会



しらびそ小屋の夕食（このあと歌会）

食事が終りかけた頃、小屋の大番頭と名乗る人から「この後 山のうたを皆で歌いませんか？」との声が掛かり、みんなで歌うことになった。歌集を開くと昔むかし10代の頃よく歌ったものも載っていた。年頃も近く労山仲間ということもあり消灯時刻ギリギリまで疲れるほど唄い、大番頭さんも「労山はやはり違いますね。今夜は沢山唄えた。」と喜んでた。

次の日の朝は分厚いトースト組ととろろ汁ご飯組に別れとてもおいしい朝食をいただきました。今日の予定は本沢温泉までピストンでしたが、トレースが無いことと、温泉は温度が低く無理らしいので行かずに下ることに決定。8時30分に出発して一時間半で稲子湯着。カラン三個の狭い温泉も女子7名のチームワークで十分楽しみ、野辺山のレストランで昼食後帰葉しました。



昨日のトレースをたどって下山



あと少しで稲子湯

追伸) 帰宅してしらびそ小屋のブログを見たら、

## 雪とシンボル

2016-01-23 19:04:30 | 山小屋便り

深々と降ってます…

かなりの降雪となるのでしょうか？



今夜は大番頭 S さん歌声の会です。

とありました。歌声の会のこともう少し書いてくれたらな～とはリーダーと歌唱指導の室さんの声でした (^\_^)